

令和3年度5月補正予算 事業一覧

1. 新型コロナウイルス感染症対策関連

○検査体制の充実

| 事業名 | 予算額 (単位：千円) | 補正内容 |
|----------------------|----------------|---|
| 衛生環境研究所 PCR検査機器更新 | 7,676 | ○変異株の発生等を踏まえ、老朽化したPCR検査機器を更新し、検査体制を確保。 |
| 感染症・がん疾病対策課 | | |
| 協力医療機関検査体制整備 | 32,000 | ○新たにPCR検査機器等を整備する「協力医療機関」に対し、機器の購入費用を補助。 ・8,000千円×4医療機関=32,000千円 ※協力医療機関 新型コロナウイルスの感染が疑われる入院が必要な患者を、検査結果が出るまでの間一時的に受け入れる医療機関 |
| 感染症・がん疾病対策課 | | |

○相談体制の充実

| 事業名 | 予算額 (単位：千円) | 補正内容 |
|----------------------------|----------------|---|
| (新規) 不安を抱える女性への寄り添い相談支援 | 15,000 | ○コロナ禍で困難を抱える女性に寄り添った相談支援を、県内4つの女性支援団体(4地域)に委託して実施。 ・3,750千円×4団体 |
| 生活こども課 | | |
| (新規) 地域あんしん生活支援 | 7,059 | ○新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮される方を支援する市町村の取組を包括的に支援。 ・事業内容：自殺防止相談体制の拡充、生活保護面接相談員配置、リモートによるひきこもり支援等 ・補助先：前橋市、館林市、上野村、甘楽町、嬭恋村 |
| 健康福祉課 | | |
| 保健福祉事務所 面接相談体制整備強化 | 9,400 | ○生活保護を所管する保健福祉事務所(伊勢崎・富岡・吾妻・利根沼田・館林)に面接相談員を各1名増員し、生活保護実施体制を強化。 |
| 健康福祉課 | | |
| (新規) ひきこもり支援の充実 | 1,000 | ○新型コロナウイルス感染拡大の影響の中、ひきこもり状態にある本人やその家族が安心して支援機関を利用できるよう、SNSやビデオ通話等を活用した支援や居場所づくりを行う団体に対し補助を実施。 ・補助対象経費：SNS・リモートでの面談等に対応するためのWiFi環境や備品整備など |
| 障害政策課 | | |

○生活支援の充実

| 事業名 | 予算額 (単位：千円) | 補正内容 |
|----------------------|----------------|--|
| 高等職業訓練促進給付金 | 18,640 | ○低所得世帯ひとり親の国家資格の取得促進のため、養成訓練の受講期間中に給付金を支給。令和3年度に限り支給要件を拡充し、民間資格等かつ6ヶ月以上（通常1年以上）の訓練も対象。 ・非課税世帯：140,000円/月 ・課税世帯：110,500円/月 |
| 児童福祉・青少年課 | | |
| ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 | 9,220 | ○母子父子自立支援プログラムを策定して自立に向けた就労に取り組む低所得世帯ひとり親に対し、住居の借上げに必要となる資金の貸付制度を創設。要件に該当した場合は償還を免除。 ・住宅支援貸付金：40千円/月/世帯 |
| 児童福祉・青少年課 | | |
| 生活福祉資金の特例貸付 | 6,580,000 | ○休業等により一時的に資金が必要な方に無利子で貸し付ける資金の原資を県社会福祉協議会へ補助。 ・対象者：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯 ・貸付額：緊急小口 20万円以内 総合支援 20万円以内/月×3月以内（延長再貸付あり） ・申請期間：R2.3/25～R3.6月末 ※R3.3月末までの予定が3か月延長 |
| 健康福祉課 | | |

○その他

| 事業名 | 予算額 (単位：千円) | 補正内容 |
|--------------------------------|----------------|--|
| ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策 | 5,542 | ○ホストタウンや事前キャンプ地となる市町村における、選手受入のための感染症対策に係る経費について支援 ・市町村交付金 3,575千円 ・県執行分（検査費用等）1,967千円 |
| 地域外交課 | | |
| (新規) 院内感染地域支援ネットワーク 相談事業 | 1,328 | ○院内感染の未然防止の観点から、新型コロナウイルス感染症の拡大・まん延地域の医療機関に対し、感染症に精通した医師又は看護師を派遣し、院内感染対策の取組を支援。 |
| 医務課 | | |
| 新型コロナウイルスワクチン接種 コールセンターの拡充 | 31,341 | ○新型コロナウイルスワクチン接種コールセンターについて、運営経費を増額。 ○(新規)ワクチン接種医からの相談（副反応への対処等）に対応できる体制を新たに整備。 |
| 薬務課 | | |

2. 国庫事業の内定等に伴う増額

| 事業名 | 予算額 (単位：千円) | 補正内容 |
|--------------------------|----------------|---|
| 企画展示（自然史博物館） | 3,000 | ○自然史博物館の企画展に合わせ、海鳥と海洋保全等について普及啓発するための動画等を作成。 |
| 文化振興課 | | |
| 食品ロス「ゼロ」推進 | 143 | ○食品関連事業者等から発生する食品ロスの削減を促進するため、玉村町が新たにフードバンク事業を実施するにあたり、冷蔵・冷凍庫の整備に対し補助。 ・補助率：1/2（国10/10） |
| 気候変動対策課 | | |
| (新規) 畜産物輸出コンソーシアム推進対策 | 99,749 | ○産地リスト化された牛肉及び鶏卵について、生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制（コンソーシアム）を構築する取組や、商談、プロモーション、輸入国が求める動物福祉への対応等、コンソーシアムが実施する事業に対し補助。 ・補助率：定額（国10/10） ・事業実施主体 牛肉：ぐんまブランド牛肉輸出コンソーシアム 鶏卵：ぐんまたまごコンソーシアム |
| 畜産課 | | |
| (新規) 畜産環境対策総合支援 | 23,653 | ○堆肥の高品質化等、耕種農家のニーズに対応した「土づくり堆肥」の生産・流通の促進を図る取組に対し補助。 ・補助率：1/2（国10/10） ・事業実施主体：渋川市地域畜産クラスター協議会 ・事業内容：肉用牛関係施設整備 1件 堆肥舎施設改修、スクリー式攪拌機、袋詰め装置、堆肥盤屋根掛け |
| 畜産課 | | |